

まちづくりWEEK2026SPRING開催報告

Maebashi Ridgeline Community Engagement 2026 Spring Report

Overall_概要

5.27.2026

水曜日

ステークホルダーWS

参加者:12名

2026SPRING

まちづくり

WEEK

参加者

計153名

5.28.2026

木曜日

ステークホルダーWS

参加者:14名

地元まちづくり会議

参加者:11名

5.29.2026

金曜日

地元まちづくり会議

参加者:51名

5.30.2026

土曜日

地元まちづくり会議

参加者:65名

まちづくりWEEK 2026SPRING概要

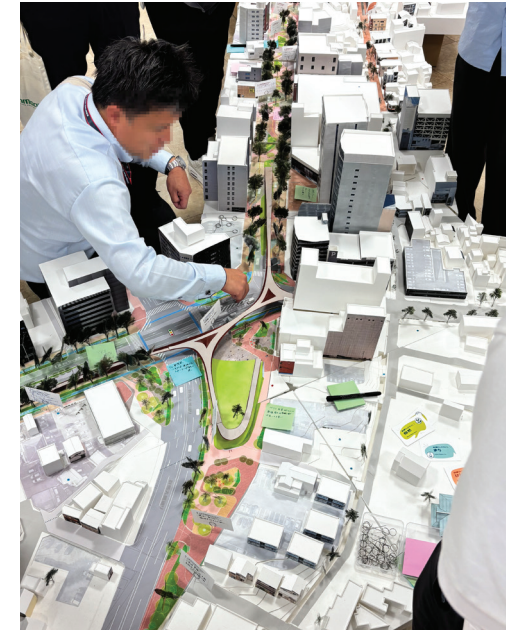
2026年5月に計4日間の日程で行われた。

第3回目のまちづくりWEEKは、ステークホルダーワークショップ、及びオープンハウス型地元まちづくり会議の2種類の運営形式で行った。

ワークショップは、

- ・ テーマ1:前橋クリエイティブシティのこれまで
- ・ テーマ2:前橋リッジライン計画_フレームワーク
- ・ テーマ3:前橋リッジライン計画_基本設計概要

以上の3つのテーマに分けて、計26枚のボード展示と、計画地周辺の1/200の計画模型を設置し、前回のまちづくりWEEKでの地元の声がどのように前橋リッジライン計画に反映されているか説明し、そこから進めている基本設計の成果に対して、要望ならびに懸念等の地元の皆さんの声を集めた。



+ まちづくりWEEK当日の様子

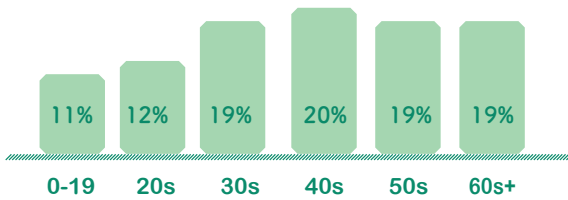
まちづくりWEEK2026SPRING開催報告

Maebashi Ridgeline Community Engagement 2026 Spring Report

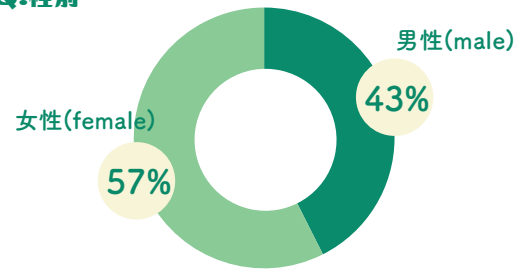
Overall_概要

参加者プロフィール

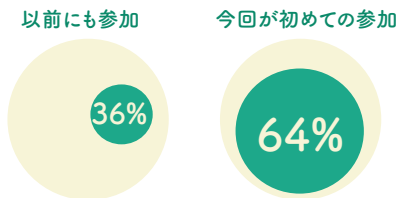
Q.年齢



Q.性別



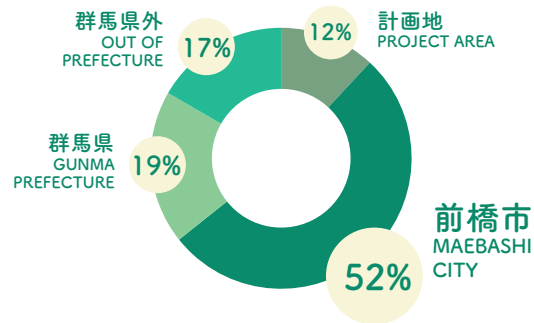
Q.まちづくり会議について



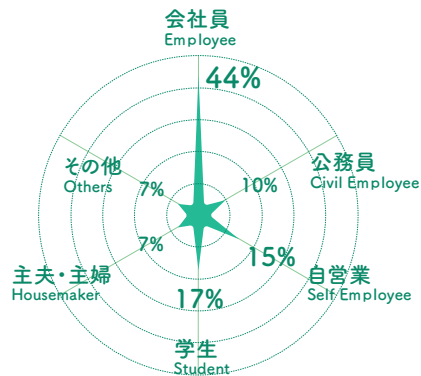
Q.本日のここまでの移動手段



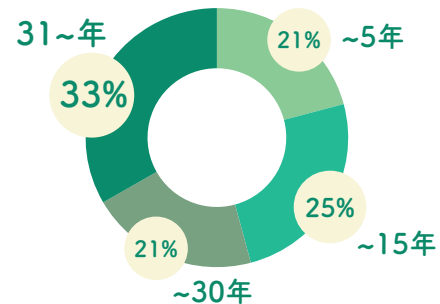
Q.居住地域



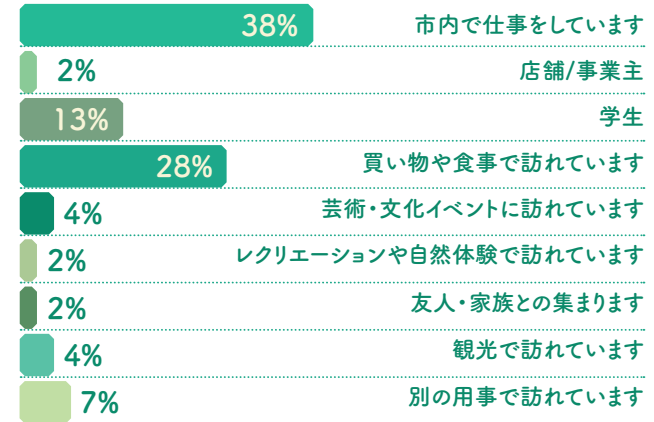
Q.職業



Q.前橋に住んで...

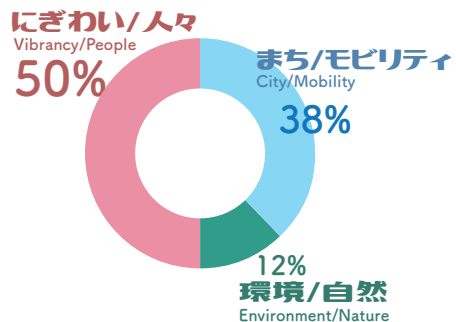


Q.来訪目的



+ まちづくりWEEK当日の様子

まちづくり会議で聞いた主な関心事項



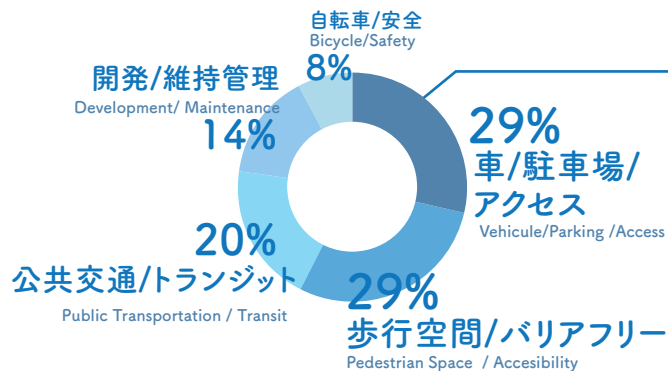
頂いた意見の中でも、「にぎわい」が最も関心が高く、半数を占め、市民が「使いやすい場所・活動できる場所」への関心の高さがうかがえた。

まち（交通・移動）は約4割で、車のアクセスや自転車の安全性など実生活に直結する意見が多く集まった。

環境（緑・自然）は1割強と少なめだが、ケヤキ並木や植栽管理などの具体的な意見が集中した。



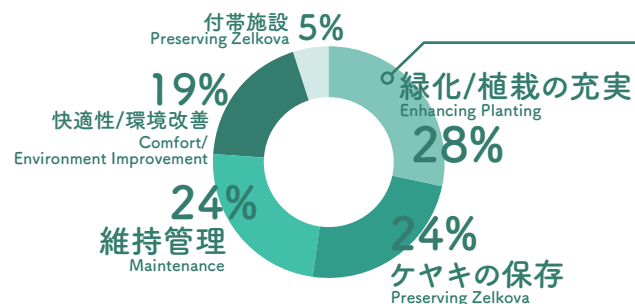
まち/モビリティ_CITY/Mobility



地元の声:

- 公共交通の利便性向上・トランジットハブの充実（駅前、県庁前）
- 自転車レーン・駐輪場の整備と安全対策
- 車のアクセス・駐車場の確保と沿道への出入り制限への懸念
- 歩行者・バリアフリーへの配慮（エレベーター、スロープ、車椅子対応）
- 沿道店舗・施設との連携・回遊性の向上
- 維持管理・運営体制の仕組みづくり

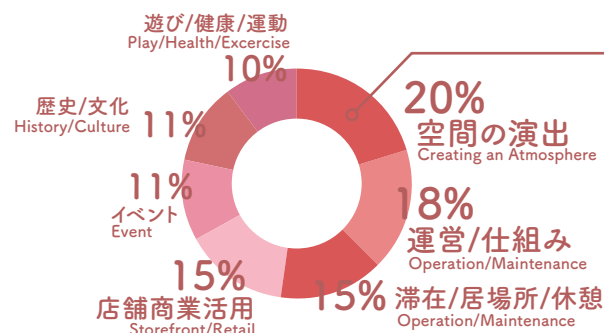
環境/自然_Environment/Nature



地元の声:

- ケヤキ並木の保全と新たな植栽の充実
- 木陰・風除け・粉塵対策など快適な環境整備
- 落ち葉のコンポスト化など資源循環の取り組み
- 在来種を意識した緑のネットワークによる生物多様性の推進
- 防犯や維持管理に配慮した植栽計画
- 地域住民による維持管理・愛着を育む仕組み

にぎわい/人々_Vibrancy/People



地元の声:

- キッチンカー・マルシェ・イベントができる場の整備
- 座れる場所・休憩スポットの充実
- 日常的に立ち寄れる子どもの遊び場・遊具・大人の運動スペースの充実
- 外で食事・くつろげる環境づくり
- 商店街・沿道店舗と連動したにぎわい創出
- 歴史・文化（大手門跡・旧駅舎など）の活用

まちづくり会議で頂いた主な意見

まち全体への意見

- 効率的な事業で早期整備へ、
- モビリティハブのベンチを増やし、給水場やお手洗いなどインフラも備えたもっと多様なスペースにしてほしい。
- 定期的な資金集め、運営や管理の体制の仕組みを早くから整備。
- トランジットモールから出入りできなくなる駐車場への考慮、資産価値への影響への不安。
- トランジット専用レーンを色等で分かりやすくしたり、スピード制約等で安全性を確保してほしい。
- エネルギー、BCP関連もしっかり考えてほしい。
- いろいろと巡るルートがあるのは楽しいそう、距離などがわかるサインがあると良い。
- アートのハブデザインや、モビリティの次世代を見つめた公共交通を目指した街づくりを考えてほしい。
- 前橋駅前がにぎやかでなく、その周辺、ロータリーも県民広場と同じようにデザインしてほしい。
- 近隣住民の生活動線を意識し、日常的に散歩が出来たり、ひと休みが出来るとお年寄りももっと外へ出るかも。

駅前通り

- 駅前ロータリーもトランジットハブ/広場として整備し、交通の結節点となるとよい。
- 西側の市道が北向きの一方通行なので左折IN/OUTになったら大きく迂回が必要。
- 歩行者が多いので沿道のパーキングに停める車が道路上で待っていることが多い。
- 自転車置場を沿道沿いに一か所にまとめず、設置箇所を増やして欲しい。
- ケヤキが落葉樹なので常緑樹も考慮し、落葉への対策も含めたメンテナンスの仕組みづくりが必要。
- 終戦後のなにも無かったまちに植えられたケヤキ、大事な「前橋らしさ」で木陰もつくる、大切にしてほしい。
- 上毛倉庫(レンガ倉)は市の玄関口として活用し、沿道施設と連携した定期的なイベントの実施を希望。
- イベントや通常のビジネスの荷下ろし場やタクシーの乗降場等を確保してほしい。
- 駅前にも子どもも含め、誰もが使える場所になってほしい。

国道50号

- パースで見ると、曲線状照明・バス停など要素が多すぎるように思う。
- メンテナンスのしやすい、場所にあった(馬場川と同じくレンガなど) 材料使い。
- 沿道の店・ビジネスの運営側やお客さん用の駐車場への対応は。
- 植栽をもっと増やし、自転車置場などが緑で隠れるとよい。
- 五差路と県民広場の間にもマルシェなどが出来、盛り上がりになる中心的な場所がほしい。
- 空き店舗の有効利用と、地元の商店と連携したものに。周りの店に賑わいが波及するように。

県庁前通り

- 40~50台規模の自転車置場など、利根川サイクリングロードを走っている人を呼び込む仕掛けがあるといい。
- 道路うねらせることへの意味や、自転車との交差、自転車レーンの安全性は?自転車のスピード制限も必要では。
- もっと木を植えて緑をどんどんふやしてほしい。
- キッチンカーがトランジットモールに入り、集まれるようにしてほしい。
- 子どもが来やすく・遊具があるのが良い。
- 公園のような空間になるのは楽しみ、沿道にテラスや付帯施設(ベンチ・テーブル・休憩所)を増やしてほしい。
- 市役所前の広場など、既存空間の利用と、歴史文化財の取入れ・街の資産としてハイライトできるように。
- 沿道の空き店舗・スペースが、お店や勉強スペース・サテライトオフィスとして多様な使い方が出来るように。

道路空間への意見



五差路創出空間への意見

- 五差路がすごい動きづらかったのが十字路になると助かる。
- ブリッジ足元の壁が圧迫感があるので 照明などを効果的に使って 重くならない印象にしてほしい。
- 平面でも渡れるので、こんなに長いブリッジは必要か。景観に影響がある?
- 四差路の舗装に工夫を?アスファルトでつながりが分断しているのがもったいない
- 五差路ブリッジにエレベーターがあると良い
- 桐生方面→赤城山方面のアクセス性が向上すると良い。東から北へ右折させたい。
- 五差路は高崎方面からの右折ができると便利
- 国道50号の五差路部において一般車の通行がかなり制限されている。(通行が不自由になるので考えてほしい。
- 山と眺望を活かして、まとまって遊べる公園ができているのは良い。
- 周辺に緑がないので、緑地ができるのはうれしい。
- せっかくブリッジ・デッキをつくるのなら、遊びがや他の機能、圧迫感があるので、もっと見通しをよくしてほしい。
- スロープが長いので、車いすには大変。スロープが長い、途中で日陰とか休める場所がほしい。少し蛇行したほうが長い距離も楽しく歩くことができるのでは?
- 創出空間はキッチンカーが集まる場所にしてほしい

- バス停から広場にすぐアクセスできる階段があれば良いのでは。
- 防災機能(マンホールトイレ、ベンチかまど)を持った広場になると良い。
- 今は、普段行かないので、木陰が出来て座るところがあって、ゆっくり出来そうで楽しみ。
- このエリアにお手洗いがあると良いと思う。
- スロープの下がもう少し明るく、人が滞留できる居場所になるとよい。
- 県庁や市役所にもっと人が集まる楽しい場所や広場などがあると良い。
- ニューイヤー駅伝はどうなるのか。

県民広場への意見

付録資料:

Appendix:

1. まちづくりWEEKの概要
Engagement Week Overview
開催形態/対象/開催日/会場
2. 広報活動資料
Outreach Summery
3. ワークショップ資料
Event Communication Materiasl
+ ステークホルダーWS/オープンハウス

Outreach Summery

前橋クリエイティブシティ
Maebashi Creative City

まちづくり会議WEEK

2026 SPRING

地元まちづくり会議(オープンハウス)

Community Engagement Open House

2026. 5.28 木 17:00-19:00/16:30開場
会場:まちなかサロン

5.29 金 17:00-19:00/16:30開場
会場:まちなかサロン

5.30 土 11:00-15:00/10:30開場
会場:まちなかサロン

2026. 5.28 木 - 5.30 土

MAEBASHI RIDGELINE PROJECT

前橋リッジライン計画

第3回のまちづくりWEEKとなる今回は、これまでに皆様からいただいたご意見を踏まえ、更新した都市計画デザイン案をお示します。

どなたでもご参加いただけますので、ぜひお立ち寄りください。

オープンハウスとは

計画に関する内容・取組のパネル展示や模型などを用いて、地域の住民の方と意見交換を行うイベントです。
開催時間中にご自由に立ち寄りください。

【開催公式ホームページ】
お問い合わせ先 総務課 都市計画課 都市計画課 都市計画課
TEL 027-228-3840 creative-city@pref.gunma.lg.jp
お座席に問い合わせてください。

主催:群馬県都市計画課
共催:前橋市都市計画課

群馬県 前橋市
Gunma Prefecture Maebashi City

ROUND HILL ARCHITECTS STUDIO

WBT

Systematic

丸根 建築設計コンサルタント

S SANYO GEIATSU CONSULTANTS

クリエイティブシティ構想とは

将来像

公共交通と人中心の **ウォーカブルな道路空間へ**
賑わいを創出し **群馬県独自の価値を創造する**

対象区間

※トランジットモール：バスやタクシーなどの公共交通だけが通れる専用の空間

コンペ時の都市計画デザイン案

これまでのまちづくりWEEK

いただいた主なご意見

- ・沿道住民の交通にも配慮してほしい
- ・配達や荷捌き車両への配慮が必要
- ・「暑さ」や「冬場の強い風」への対策が必要
- ・植樹は維持管理の面も考慮してほしい
- ・今の五差路歩道橋は暗くて怖いので、防犯性にも配慮したブリッジにしてほしい

アップデートされた都市計画デザイン案

※デザイン案は検討中のものです。今後の詳細設計によりデザインが変更になる場合があります。

まちづくりWEEKでは、都市計画デザイン案の実際のイメージなどについて、模型やパネル等を用いてご説明させていただきます。

地域の皆様が不安に思われる「一般車両の交通」「沿道の駐車場や荷捌きへの対応」「夏の暑さや冬の風への対策」などについても、詳しくご説明や意見交換をさせていただきますので、ぜひご参加ください。

2_ 広報活動資料

Outreach Summery

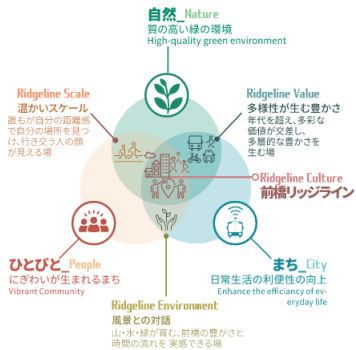
前橋は、
人も環境も健康なスローシティへ

A SLOW CITY for the Well-being of
People and the Environment

「ゆっくり過ごすことが、都市を豊かにする。」

前橋リッジラインは歩行者・自転車を優先した人中心の空間、
緑・水・風と共生する環境。そして誰もが自分のペースで過ごせ
る居場所——利根川や赤城山など前橋ならではの自然を活
かしながら、通過の道を滞在の場へと転換し、人と関わるものが
自然に生まれる、しなやかな都市を目指します。

A CITY FOR PEOPLE — where greenery, water, and wind shape
everyday life, and everyone can move, pause, and connect at
their own pace. Drawing on Maebashi's natural landscape, from
the Tone River to Mount Akagi, we are transforming streets into
places where people want to stay.



【前橋クリエイティブシティに関する情報はこちら】
【お問い合わせ先】群馬県 県土整備部 都市整備課 事業推進係
TEL 027-226-3840 creative-city@pre.gunma.lg.jp
前橋市 都市計画部 有明地整備課
TEL 027-898-6946 shigaichi@city.maebashi.lg.jp
お気軽にお問い合わせください



MAEBASHI RIDGELINE PROJECT
前橋リッジライン計画

MOUNT FIVE ARCHITECTS STUDIO 〇 Cityplanatics
〇 SHAWO GUANTUO CONSULTANTS 〇 KAWA DESIGN OFFICE
〇 前橋市 〇 群馬県 〇 国土交通省関東地方整備局

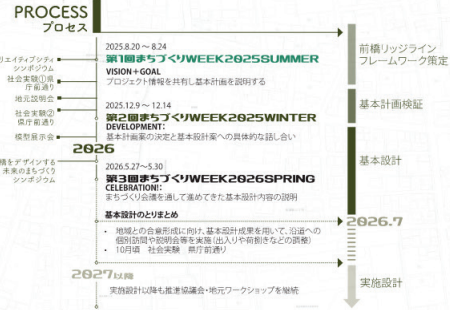
前橋
リッジライン



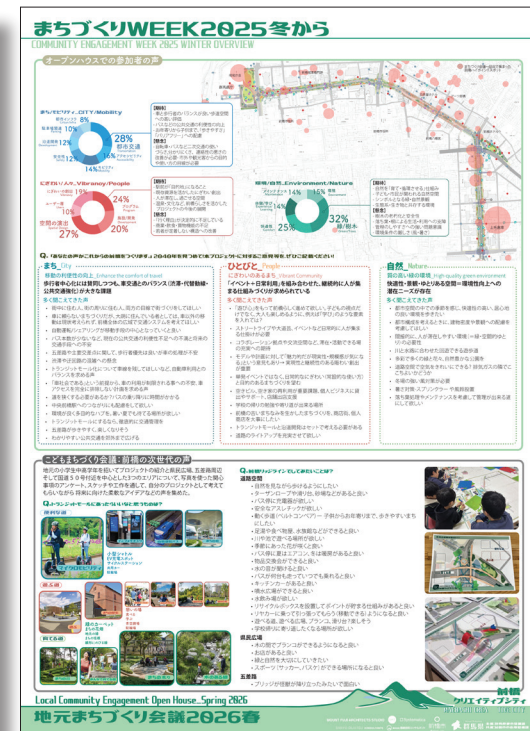
VISION
ヴィジョン

「自然と文化と人の未来を紡ぐリッジライン」
——自然・文化・人が調和しながら進化し続ける創造と調和の場所

前橋リッジライン



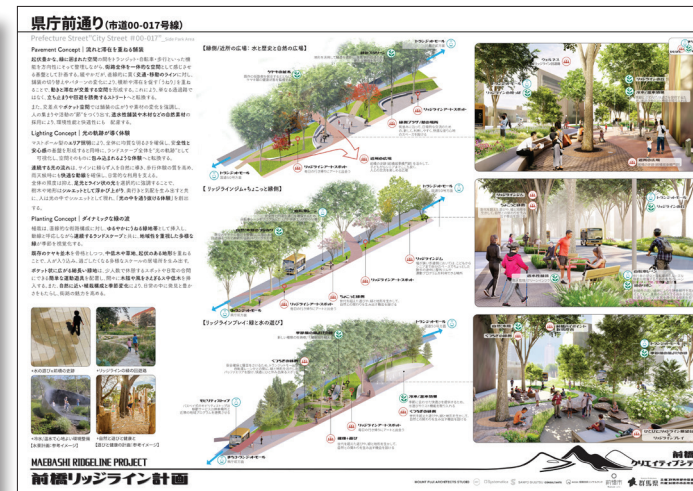
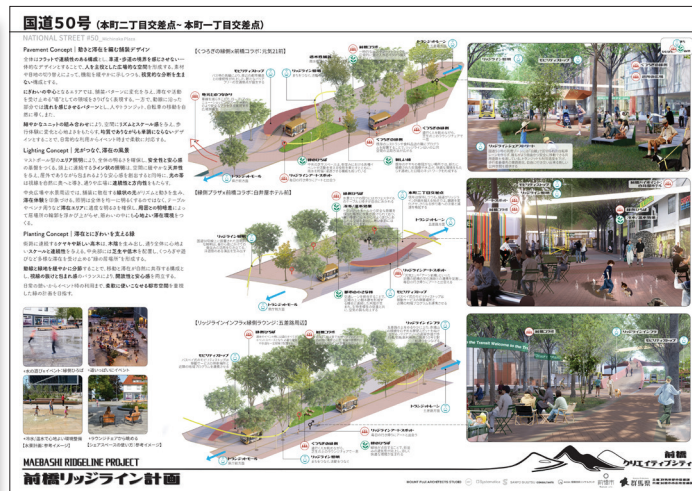
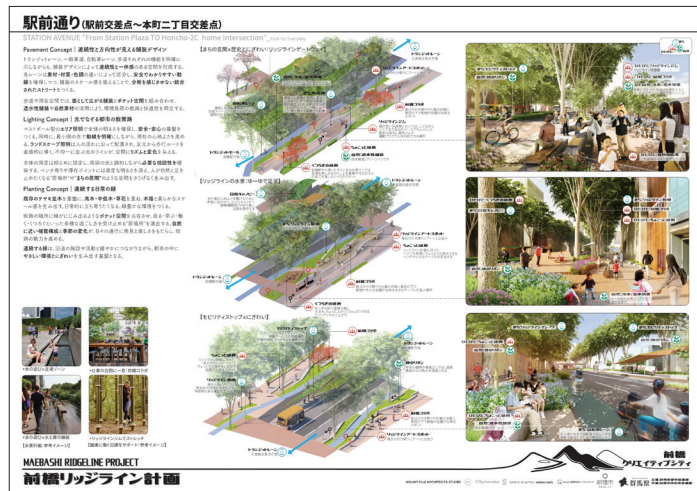
+テーマ1:イントロ+まちづくり会議 冬からのまとめ@ステークホルダーWS/オープンハウス

[illegible]

+テーマ2:前橋リッジライン計画フレームワーク@ステークホルダーWS/オープンハウス



+テーマ3:前橋リッジライン計画基本設計概要@ステークホルダーWS/オープンハウス



+テーマ3:前橋リッジライン計画基本設計概要@ステークホルダーWS/オープンハウス

[illegible]

3_ワークショップ資料

Event Communication Materials

+テーマ3:前橋リッジライン計画基本設計概要@ステークホルダーWS/オープンハウス

駅前通り(駅前広場～本町二丁目交差点)

STATION AVENUE "From Station Plaza TO Honcho-2C home Intersection" *park for Everyday*



【駅前通り 基盤イメージ】



【駅前通り 夜景イメージ】

MAEBASHI RIDGELINE PROJECT

前橋リッジライン計画



国道50号 (本町二丁目交差点~ 本町一丁目交差点)

NATIONAL STREET #50_ JONGNARA Plaza



【五差路交差点 俯瞰イメージ】



【国道50号 沿道イメージ】

MAEBASHI RIDGELINE PROJECT

前橋リッジライン計画



県庁前通り(市道00-017号線)

Prefecture Street"City Street #00-017" _Side Park Area



【来店前通? 懸念イメージ】



【県民広場 管理イメージ】

MAEBASHI RIDGELINE PROJECT

前橋リッジライン計画



県民広場 まんもすグリーン

PREFECTURE PLAZA_ Mammorth Green



MAEBASHI RIDGELINE PROJECT

前橋リッジライン計画

